

第5回経営協議会記録

日 時 平成25年3月19日(火) 15:00~16:55

場 所 柏原キャンパス事務局棟 小会議室

出席者 長尾学長

梶本, 高橋, 竹村, 辻井, 栗林, 若井, 越桐, 成山, 尾前

以上各委員

陪席者 野口監事

開会に先立ち、長尾学長より議事の進め方については、まず報告事項(1)を行い、その他については開催通知の順番に進める旨の説明が行われた。引き続いて、平成24年度第4回経営協議会の記録確認がなされた。

報告事項(1) 国立大学改革強化推進事業について

長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

【主な質疑】

・獲得した補助金の活用に向けた準備状況及び受入期間はいつまでかとの質疑に対して、今後センターを立ち上げる予定であり、期間は平成29年度までであるが、補助金は漸減していく構造になっており、平成30年度以降を見据えた計画を立てる必要があるとの答弁が長尾学長よりなされた。

・運営費交付金のあり方の変更が検討されており、今後は益々競争的資金を獲得することが重要になってくる。今回の補助金の獲得は、今後そのような情勢で生き残っていく大学になるための第一歩になるとの発言があった。

議題(1) 平成24年度予算(第3次補正)について

尾前管理部長から資料に基づき説明が行われ、質疑応答の結果、原案どおり了承された。

議題(2) 平成25年度予算について

尾前管理部長から資料に基づき説明が行われ、質疑応答の結果、原案どおり了承された。

【主な質疑】

・受験者数が減少しており、入学料や授業料の確保という観点からも受験者数の確保は必要であるが、それだけでなく、教育大学全体の問題として捉えている。入試広報も含めて、受験者確保に努めなければならないとの発言が長尾学長よりなされた。

・教員になりたい人が減っているのかとの質疑に対して、また、民間企業の就職活動との兼ね合いから、教員や公務員に比べ、先に内定の決まる民間企業に流れている傾向が特に理数系に顕著であり、理科及び数学の教員の質の確保に危機感がある。さらに、昨今の景気回復も相まって民間企業に就職したい学生が増える可能性があり、教員への就職を望む学生が減るのではないかと思われるとの答弁が成山理事よりなされた。

・教育大学以外の国立大学や私立大学との競合はどうなっているのかとの質疑に対して、他の国立大学の理系の学生が中学校や高等学校、とりわけ高等学校の教員になる割合は少なく、また、今後はさらに民間企業への就職を希望する学生が増えると思われるので、中学校や高等学校の教員市場に関しては本学が有利と考えているが、小学校の教員市場は私立大学との競合が厳しくなっているとの答弁が成山理事よりなされた。

・受験者数の確保については、今後の長期的な戦略をどう練るかが重要であり、具体的にどこを強化するのかを考える必要があるとの発言があった。

・昨今の教員事情を考えると、教職が非常にストレスの多い職業になっており、家族の応援を得られない状況も考えられるので、そういったことも考慮して戦略を練る必要があるとの発言があった。

・TV 等も活用して、教員は社会的役割が高いと世間に認めてもらえるよう世論を作っていくことも教育大学の使命であると思うとの発言がなされた。

議題（3）中期計画の変更及び平成25年度計画（業務運営等）について

若井理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題（4）平成23年度の教育活動に関する自己点検・評価報告書について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ、質疑応答の結果、原案どおり了承された。

【主な質疑】

・自己点検・評価報告書の実施概念図によるとFD委員会に活用とあるが、どのように活用されたかをチェックする必要があるとの発言に対して、自己点検・評価の本調査を4年に一回程度実施し、それがどのように活用されたかは毎年チェックする必要があると考えているとの答弁が長尾学長よりなされた。

・自己点検・評価報告書の中で「就職や卒業状況からみた学習成果について」の評価が高いのは良い傾向であるとの発言があった。

・自己評価だけでなく学生評価も行なっているのか。行っているならば、その2つの評価を組み合わせ、今後の改善に活用するべきではないのかとの質疑に対して、学生評価も行なっているが、組み合わせて活用するには至っていないとの答弁が長尾学長よりなされた。

議題（5）平成26年度の常勤役職員配置について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題（6）給与規程等の改正について

若井理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題（7）法人運営の改善に関する意見の活用状況の公表について

若井理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

報告事項（2）教職大学院設置の検討状況について

長尾学長から資料に基づき報告がなされた。